

# 2023年度の観光部会の進め方（案-修正）

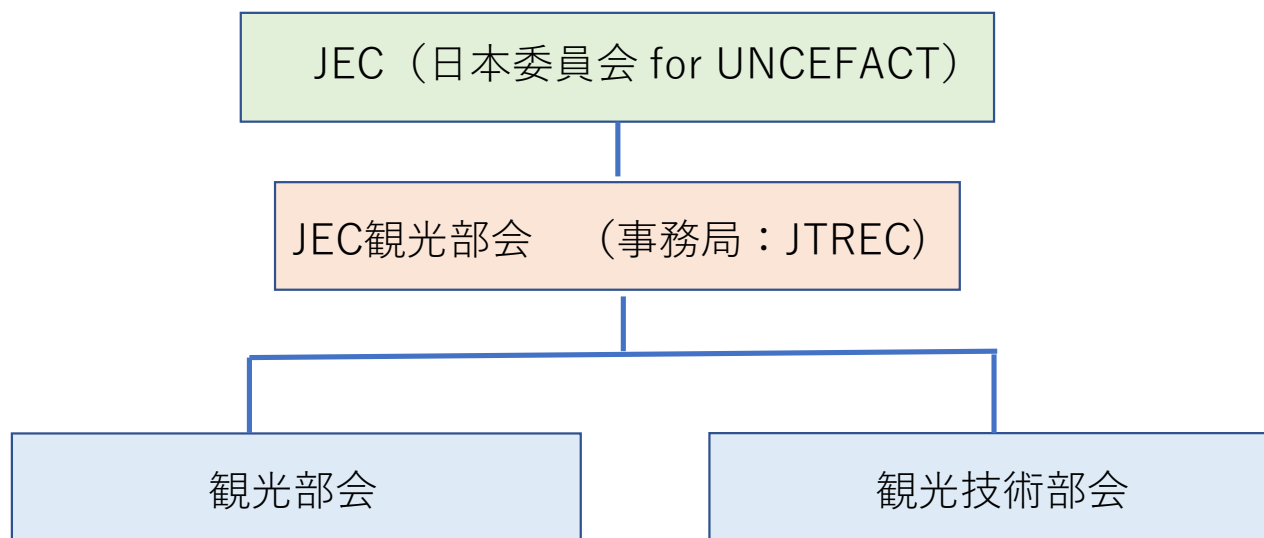
2023年4月25日

JTREC

鈴木作成・修正

# 1. 観光部会の名称変更

国連CEFACT観光部会は、国連CEFACT日本委員会の下に位置づけ活動をしてきたが、この度国連CEFACT日本委員会がJapan Trade Facilitation and e-Business Committee（略称JECは継続）と変更する予定であることを受けて、新年度から**JEC観光部会（事務局：JTREC）**と変更することとしたい。また、新年度からこれを**観光部会**と**観光技術部会**として活動の主たる部会名称とし、JEC観光部会はこの活動体の総称とすることとしたい。これにより従来国連CEFACT観光部会の下にプロジェクト対応の検討部会を設けてきたが、これを変更し下記のようにする。



注：JECの新たな名称では、その日本語訳を「日本貿易円滑化及び電子ビジネス委員会」とする予定とのことで、この変更はJEC総会にかけて決まる予定であることから、当部会としても上記の部会の名称はこれに合わせて変更することとして、JEC総会に報告したい。

なお、JECのHomepageの英語表記は、「日本委員会 for UN/CEFACT」とし、日本語表記も「国連CEFACT日本委員会」を日本委員会のみで修正する予定とのこと。

この変更は国連CEFACT日本委員会を、Google 翻訳によるとUNCEFACT Japan Committeeとなり、UNCEFACTが日本にCommitteeを持っているように誤解されることから、UNCEFACTから改称を求められたことによる。

## 2. 観光部会の開催と推進体制

### (1) 新年度のJEC観光部会（観光部会と観光技術部会）の開催

1) 役割：主として国連CEFACT 及びAFACT対応の旅行観光関連業務での国内の検討及び活動の推進母体である。

2) 活動日程：下記のように10回開催（第3木曜日14:00~17:00）とし当面両部会は同一日に開催予定とする。なお、●印は別途の計画のJTREC主催の観光情報流通研究会とする。

4/20、5/18、6/15、7/20、8/17、9/21、10/19、11/16、12/21、1/18、2/15、3/21

3) 開催場所：主としてJASTPRO会議室予定

### (2) 観光部会の役割

以下のような事項の検討等を行う。

ア. 国連CEFACT、AFACT等への報告内容の検討、イ. 国連CEFACT、AFACT等での活動内容の報告、ウ. 国内外の旅行観光業界の動きの把握、エ.その他これに準ずる事項（CDRI対応を含む）の検討や報告等

### (3) 観光技術部会の役割他

旅行観光分野で、主として国連CEFACTの技術的な検討事項に関心のある者の参加を求める。初めは小規模で推進し徐々に拡大する。理解の深度化と対象とする業務の広がりにより検討体制を強化する。JTRECとして重要な位置づけとして充実を図る。観光旅行分野を主たる対象として、下記に記した内容の検討や作業を進める。

ア.国連CEFACTの開発技術や既開発事項の理解促進、イ.国連CEFACTやAFACTでの開発や検討事項の対応、ウ.新規開発事項の検討や既開発内容の保全作業、エ.国連CEFACTやAFACTから提起された課題の検討、オ.前記に関連する事項

上記の活動予定で不足する場合には随時部会を開催し柔軟に対応することとする。またこの時には原則GTMを活用（必要により物理的な会議も可）する。

### (4) 推進体制

観光部会の中込委員長、観光技術部会は板垣委員長（なお、鈴木は観光技術部会の技術顧問の立場で当面協力）とし、推進体制は業務の推移を見ながら順次強化する。なお、事務局も設けることとする。

以上